

事業所名

ふらっぷす

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

2月

17日

法人（事業所）理念		小さな”できた”が大きな”翼”に変わる						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> 得意なことを伸ばし、苦手なことにチャレンジしていくことで子どもたちの未来に大きく羽ばたく力を育む。 成功する体験、失敗する体験を一緒にしながら子どもたちの自信に繋げる。 						
営業時間		10時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	○あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	【日常動作訓練】 <ul style="list-style-type: none"> トイレの自立を促し、自分で鏡を見ながら身だしなみを整えることができるようになる お箸やフォーク等、始めは補助具を使い、次第に1人でできるようになる 遊びの中で無理なく物の使い方を知っていく 						
	運動・感覚	【創作的活動】 <ul style="list-style-type: none"> トランポリンや音楽・リトミックで体を動かし、運動、バランス感覚を鍛えていく おやつ作りを通して様々な味覚に触れていく。みんなと食べることで普段食べていないものにも興味をもち、食べることができるようになる 感覚統合遊びを行い、楽しみながら感覚を整え、小麦粉粘土、寒天遊びなど感触を使った遊びを積極的に取り入れていく。 家ではできないダイナミックな製作を行い、完成を一緒に喜ぶことで自信へと繋げていく 						
	認知・行動	【集団生活機能訓練】 <ul style="list-style-type: none"> 集団生活を通して友達と協力することの大切さを知り、学び、物事の視野を広げていく 友達と一緒にひとつのことをやり遂げることで仲間意識をもつことができる 時間の感覚を身に付けていくために『〇時になったら終了』と実際に時計を見せながら活動し、時間を守ることができるようになる 						
	言語 コミュニケーション	【学習支援】 <ul style="list-style-type: none"> 会話を多く持つことで語彙力を養っていく SSTを行い友達が今どんな気持ちか、友達との距離感、自分の気持ちを相手に伝えること大切さを知り、実践できるようになる。 自分以外の人との関わり、やり取りが増えるように環境を整えていく 						
	人間関係 社会性	【機能訓練】 <ul style="list-style-type: none"> 事業所内で『〇〇係』や『〇〇当番』を行っていくことで『自分が必要なんだ』『自分がやらないと』という意識をもち、自己肯定感を養っていく 外出支援を行い、社会のルールを知り、学んでいく 友達に感謝の気持ちをもって接することができるように『ありがとう』『ごめんなさい』などの言葉を大切にする 						
家族支援		保護者負担軽減のため、相談支援や送迎サービスを行う			移行支援		学校・保育園・幼稚園・他事業所との情報の共有	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 近くの駄菓子屋に協力を依頼し、定期的買い物支援に出かける 近くのスイミングと連携を図り、夏休みにスイミングプログラムを導入する 			職員の質の向上		外部研修に参加した者からのフィールドバック研修	
主な行事等		節分、ひな祭り、子どもの日、七夕、縁日、お祭り、ハロウィンパーティー、進級を祝う会、誕生会、クリスマス会など						